

座席番号	
受験番号	
氏名	
合計得点	

二〇二〇年度 普連土学園中学校入学試験

二〇二〇年二月一日実施

一日午前四科 国語 解答用紙 一

問題一

問一 A

文 化

B

便 利

問二

これまで使われてきた意味とはまったく逆の使い方だったから。

問三

「ら抜き言葉」が一般化してしまった

から

問四

ニュアンスの異なる感覚や感情をすべてひっくるめて一語で代弁してしまうという問題。

問五

必要に応じて、自分自身が持ったはずの〈感じ〉を自分自身の言葉で表現しなければならないとき。

問六

読者が、一般的な感情としてではない、個人（茂吉）の深い内面の悲しみを感受できるようになるため。

問七

もつとも言いたいことは敢えて言わずに、その言いたいことを読者に感じ取ってもらうものだから。

問八

エ

問九

イ

問題二

問一

①

オ

②

ア

問二

仁菜をニケに会わせてやりたいのに許してもらえそうもないのを、残念に思ったから。

問三

早くニケに会わせないと、ニケが大人になり、ニケの『初めて』を見せられなくなってしまったと思うから。

座席番号	
受験番号	
氏名	

合計得点	
------	--

問四 ニケに会わせることで、「雅さん」をニケにメロメロにさせること。

問五 いつもはやたらに吠えるくせに、（鳴いていて欲しい）今鳴かないから。

問六 涙を必死に  
く  
に  
し  
て  
い  
た

問七 ウ

問八 ニケはどこにでもいる子猫ではなく、すでに自分の家族の一員になっているのだということ  
 雅さんに分かって欲しかったから。

問九 ア  
 エには部分点があります。

問題三

① 勝因  
 ② 失敗  
 ③ 観衆

④ 承服  
 ⑤ 模造品

⑥ こうくうびん  
 ⑦ かりず  
 ⑧ かんざくら

⑨ の  
 ⑩ たも

問題四

① いろいろな  
 ② きちんと  
 ③ しなければ

④ のだけれど  
 ⑤ なるのではないか

問題五

① イ  
 ② エ  
 ③ ア  
 ④ ウ  
 ⑤ オ